

Business
Report

株主の皆様へ

第76期 中間報告書

2017年4月1日 ▶ 2017年9月30日

証券コード：4636

トップメッセージ

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は当社事業につきまして格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。新たに株主となられた皆様には、心よりお礼申し上げますとともに、末永くご支援の程をお願い申し上げます。

さて、このほど第76期第2四半期決算がまとまりましたので、ここに2017年4月1日から2017年9月30日までの事業の概況につきましてご報告申し上げます。

《連結業績のご報告》

当第2四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経済環境は、わが国経済は政府や日本銀行の各種政策の効果により企業収益、雇用情勢、所得環境などの改善が続くなか、個人消費も緩やかに持ち直し、景気も緩やかな回復基調が続きました。また、アジア地域につきましては、中国では各種政策の効果により景気は持ち直しの動きがみられ、当面はこの動きが続くものと見込まれております。その他アジア地域についての景気も持ち直しの動きがみられました。

印刷インキの需要先であります印刷業界におきましては、オンデマンド印刷、デジタル化の台頭、少子化の影響により、出版など商業印刷は縮小傾向にあり、流通する印刷物は伸び悩み、引き続き厳しい状況が続きました。また、中国における印刷需要も減速傾向で推移しております。

特殊UVインキの関係する液晶パネル関連市場は、パネルメーカーは稼働を維持したものの、大型液晶パネル価格は、需要の陰りを受け値下がりしております。

このような経営環境の中で、当社の経営理念でありますT&K (Technology and Kindness=技術と真心) の精神に則り、ユーザーニーズに耳を傾け、ユーザーの真に役立つ製



代表取締役社長

ますだ よしかつ
増田 至克

品の開発・供給に注力し、よりきめ細かいサービスに努めてまいりました。

この結果、当第2四半期の連結累計期間の売上高は、平版インキ及び特殊UVインキの販売が減少したものの、一般UVインキ及びその他インキの販売が増加したことにより、売上高は235億20百万円（前年同期比0.8%増）となりました。利益面におきましては販売費及び一般管理費の増加により営業利益は11億78百万円（前年同期比2.1%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、持分法による投資利益2億25百万円、法人税等3億51百万円を計上したことにより、10億55百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

今後につきましては、国内外で景気が緩やかに回復することが期待されますが、厳しい事業環境が続くことが予想されます。このような状況の下でも、T&K (Technology and Kindness=技術と真心) の精神を失わず、ユーザーニーズへの対応を強化し、当社が得意とするUVインキや環境対応型インキ等付加価値インキの拡販に注力してまいります。

また、本年11月に滋賀事業所UVインキ工場が竣工し、埼玉・滋賀2拠点での生産体制を構築、強化することで企業価値の増大を図ってまいります。

《配当金》

当社は株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考え、長期的・安定的な配当を維持し、業績に応じた利益還元をしていくことを基本方針としております。

上記基本方針及び業績の動向、配当に対する株主の皆様のご期待等を勘案し、中期的な連結配当性向30%以上を実施していく予定であります。第76期の中間配当につきましては、1株当たり17円とさせていただきます。期末配当につきましても、1株当たり17円とし、年間配当としては34円とすることを予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2017年12月

決算ハイライト

売上高

235億20百万円
前年同期比 0.8%増

営業利益

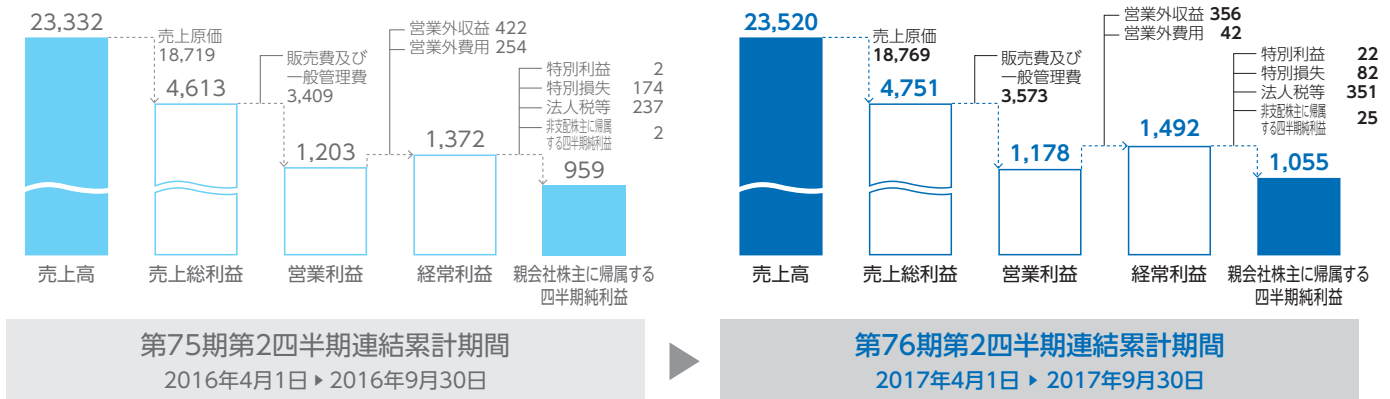
11億78百万円
前年同期比 2.1%減

親会社株主に帰属する四半期純利益

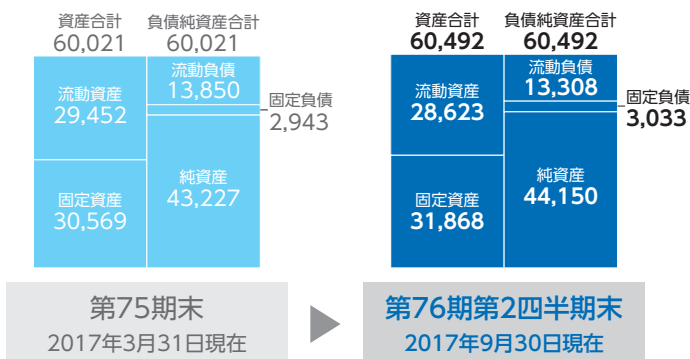
10億55百万円
前年同期比 10.0%増

連結財務諸表

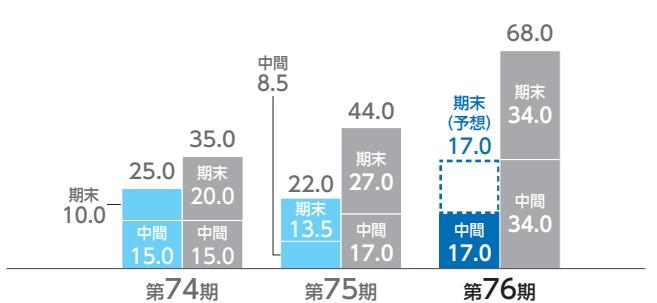
▶ 連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



▶ 連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



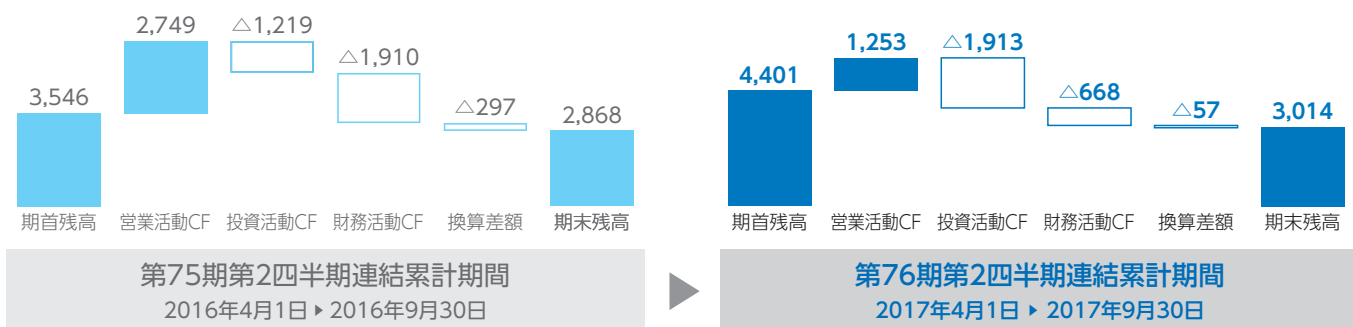
▶ 1株当たり配当金 (単位：円)



(注) 1. 当社は、2016年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。第74期中間配当金額は、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。
 2. 第74期、第75期及び第76期の配当金額につきましては、2016年1月の株式分割を実施しなかった場合の配当金額を併記しております。
 3. 第75期期末配当金13円50銭の内訳は、普通配当9円、記念配当4円50銭となります。

▶ 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

※ CF=キャッシュ・フロー



▶ 当第2四半期 財政状態の説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産については、前連結会計年度末に比べて4億71百万円増加し、604億92百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて有形固定資産が7億63百万円、受取手形及び売掛金が5億15百万円増加したものの、現金及び預金が11億59百万円減少したことが主な要因であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて4億51百万円減少し、163億42百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて流動負債(その他)が4億18百万円、長期借入金が1億64百万円減少したものの、固定負債(その他)が2億36百万円増加したことが主な要因であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて9億23百万円増加し、441億50百万円となりました。これは、前連結会計年度末に比べて利益剰余金が7億38百万円、その他有価証券評価差額金が1億68百万円増加したことが主な要因であります。

Topics 1 滋賀事業所 UVインキ工場、事務棟が竣工しました

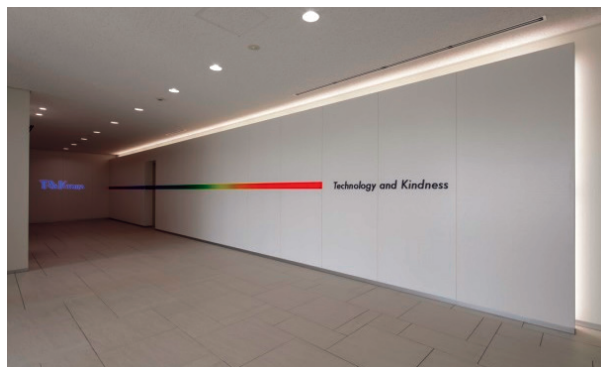
滋賀事業所の第二期工事として、昨年8月より建設を進めてまいりましたUVインキ工場と事務棟が2017年11月9日竣工いたしました。

滋賀事業所は、まず2015年8月に第一期工事として合成樹脂工場が竣工し、埼玉事業所より移転いたしました。第二期工事では、埼玉事業所1拠点で生産していたUVインキの生産体制を分散化、拡充するためUVインキ工場を建設いたしました。

この度のUVインキ工場竣工により、埼玉・滋賀の国内2拠点での生産体制を構築することで緊急時の製品供給への対策と主力製品であるUVインキの生産能力を増強していきます。

また、事務棟の建設に併せて、京都市右京区にありました京都営業所を移転し、12月より京滋支店として新たにスタートいたします。

京滋支店、大阪支店、兵庫支店（12月より神戸営業所から名称変更）の3支店で、関西圏の販売強化を図ります。



Topics 2 平成29年度IT賞（IT奨励賞）を受賞しました

当社は、公益社団法人 企業情報化協会主催の平成29年度（第35回）IT賞において、「IT奨励賞」を受賞いたしました。

IT賞は、「ITを高度に活用したビジネス革新」に顕著な努力を払い成果を挙げたと認めうる企業、団体、機関及び個人に対して、授与される賞です。

当社では、ITを活用し、国内外を問わず、どこでも、誰でも、すぐに、一定の品質でインキを製造できるようなシステムの構築を行い、省人化、自動化を進めています。これまでに特殊UV工場、滋賀事業所合成樹脂工場、滋賀事業所UV工場において、この考えを取り入れたシステム構築に取り組んでまいりました。

その結果、特殊UV工場では、品質に関わる重大事故0件を継続し、生産量増加（同人員で月産80t→月産130t）、作業ミス削減による品質向上などを実現しました。

今後は、このシステムをさらに発展・改良し、既存のUV工場や海外工場へ展開していく予定です。

インキ製造における機械系、人間系の活動を全てシステムに取り組み、標準化し、様々な生産工場に発展させている取り組みと、その将来性が高く評価され、今回の受賞にいたしました。



会社の概要 (2017年9月30日現在)

商号	株式会社T&K TOKA T&K TOKA CO., LTD. (英文名)
創業	1947年(昭和22年)3月25日
設立	1949年(昭和24年)12月23日
本社所在地	埼玉県入間郡三芳町大字竹間沢283番地1
代表者	代表取締役社長 増田 至克
資本金	20億80百万円
事業内容	各種印刷用インキ及び印刷用・塗料用・接着剤用 合成樹脂の製造・販売、印刷関連諸資機材の販売、 輸出入貿易
従業員数	760名(52名) 注：パート及び嘱託社員は()内に平均人員を外数 で記載

役員一覧 (2017年9月30日現在)

代表取締役社長	増田至克
常務取締役	吉村彰
常務取締役	北條実
取締役	栗本隆一
取締役	中間和彦
社外取締役(監査等委員)	木田卓寿
社外取締役(監査等委員)	大高健司
社外取締役(監査等委員)	久村泰弘
社外取締役(監査等委員)	野口郷司

事業拠点 (2017年12月1日現在)



海外拠点(子会社)	P.T. Cemani Toka (Indonesia) Toka Ink International (Hong Kong) Ltd. (Hong Kong) Korea Special Ink Industrial Co., Ltd. (Korea) Toka (Thailand) Co., Ltd. (Thailand)
-----------	---

株式の状況 (2017年9月30日現在)

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	25,055,440株
株主数	4,550名

株主メモ

事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年決算期日の翌日から3ヵ月以内
剰余金配当基準日	3月31日及び中間配当を行うときは9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の 証券会社等に なります。	みずほ証券株式会社 本店及び全 国各支店 プラネットブース(株式会社みずほ 銀行内の店舗)でもお取扱いた します。 みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取扱 できませんのでご了承ください。
未払配当金の お支払	みずほ信託銀行株式会社(※)及び株式会社みずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券株式会社では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の [特別口座の場合]の郵便物送付 先・電話お問い合わせ先・各種 手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買 増以外の株式売買はできません。証券会社 等に口座を開設し、株式の振替手続を行 っていただく必要があります。

公告方法 当社の公告方法は、電子公告としております。
ただし、事故その他やむを得ない事由により
電子公告をすることができないときは、日本
経済新聞に掲載しております。
当社の公告掲載URLは次のとおりであります。
<http://www.tk-toka.co.jp/>

ホームページのご案内

当社ホームページは、IR情報や技術情報、会社情報等充実した内容となっております。
どうぞご覧ください。



<http://www.tk-toka.co.jp/>